

# 益城町小学校児童スポーツ活動基本計画

## 1 基本理念

- (1) 青少年の発達段階に応じた適切なスポーツ環境の確保と、保護者や児童のニーズの多様化へ対応する。
- (2) 学校の枠を超えたチーム編成で、異年齢の子ども等とともにスポーツに親しむ環境を創り出す。
- (3) 地域の教育力を生かし、指導者を積極的に発掘するとともに、質の高い継続した安定した指導体制を目指す。
- (4) 主たるスポーツ活動だけでなく、文化・学習活動や社会活動など、幅広い活動を展開する。

## 2 活動の目的

- (1) 発達段階に応じたスポーツ活動を展開する。
  - ①児童生徒が生涯にわたってスポーツに親しむ基礎を育む。
  - ②児童生徒が、バランスの取れた学校生活を送ることができるようにする。
  - ③勝利至上主義に陥ることなく、発達段階に応じた心身共に健康な活動を行う。
- (2) 指導者の資質の向上を図る。
  - ①指導者は、効果的な指導に向けて、自分のこれまでの実践、経験に頼るだけでなく、スポーツ医学・科学の研究成果を活用する。
  - ②指導者は、児童生徒の健全育成に努めるとともに、スポーツの価値や魅力を伝え、豊かなスポーツライフの実践につなげる。

## 3 活動の方法

### (1) 総合型地域スポーツクラブ

幅広い世代の人々が、各自の興味関心・競技レベルに合わせ、スポーツに触れる機会を提供し、生涯にわたってスポーツに親しめる環境を全国の身近な地域に整えると同時に、地域住民の主体的な参画を通じて地域スポーツの推進を図っていく。

## (2) スポーツ少年団

基礎的な運動能力や運動習慣を身につけ、生涯にわたってスポーツを楽しむ。また、スポーツだけでなく、野外活動や社会活動、文化活動など多岐にわたる活動を通して、協調性や創造性を養い、社会のルールや思いやりのこころを育て、スポーツを通じたネットワークの広がりが、地域内の交流を活発にし、よりよい地域づくりに繋げていく。

## (3) 社会体育クラブ

児童の興味関心・競技レベルに合わせ、各クラブ活動が掲げている理念に基づき、スポーツに触れ、楽しむ機会を提供する。

# 4 町の支援体制について

## (1) スポーツ環境整備コーディネーターの設置

①町内児童の健全なスポーツ環境づくりのため、学校とスポーツ団体との連携や安定的な運営のための調整を図るため、スポーツ環境整備コーディネーター（以下「コーディネーター」という。）を設置する。

②コーディネーターは、町内青少年スポーツ団体の研修の機会を年1回企画するとともに、団体間の意見交流の場を設ける。

③コーディネーターは、益城町体育協会やスポーツ推進委員、PTA等社会教育団体と連携を図り、指導者の依頼や人材の確保を図っていく。

## (2) スポーツ人材バンクの作成

①3に掲げる活動を継続的かつ安定的に運営を行うため、益城町スポーツ講師人材バンク（以下「講師バンク」という。）及び益城町スポーツクラブ支援者バンク（以下「支援者バンク」という。）を作成する。

②講師バンク及び支援者バンクは、町とコーディネーターが協力して作成する。

③講師バンク及び支援者バンクに登録する者は、町内・町外に限らず、本町児童のスポーツ環境づくり及び健全育成に寄与する者を登録する。

## (3) その他の支援策

「益城町小学校社会体育移行計画」に定める。